

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館

TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150

●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワーウエスト

TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040

●URL <https://www.teijin.co.jp>

2021年 1月21日

## 環境価値ソリューションのハブ機能として 「欧州サステナブル先端技術開発センター」を新設

帝人株式会社

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木 純）は、持続可能な社会への貢献に向け、主たる提供価値である「環境価値ソリューション」に関するハブ機能として、このたび、オランダのアーネム市に「European Sustainable Technology Innovation Center」（欧州サステナブル先端技術開発センター、以下「ESTIC」）を開設しました。

### 1. 背景・目的

- （1）近年、SDGsの採択やパリ協定の締結といった動きに対応し、各国でカーボンニュートラルの目標が宣言されるなど、持続可能な社会の実現に向けた取り組みが世界的に加速しています。
- （2）こうした中、帝人グループでは、昨年2月に発表した中期経営計画 2020-2022「ALWAYS EVOLVING」において、気候変動の緩和および適応、サーキュラーエコノミーの実現など、世界的な地球環境の目標達成に貢献する製品やサービスを「環境価値ソリューション」として提供することや、環境負荷低減に関する長期目標を掲げ、事業や活動を展開しています。
- （3）このたびの「ESTIC」設立は、世界の中で環境意識が高い欧州に新たに開発拠点を開設することにより、「環境価値ソリューション」に関わる取り組みを強化していくことを目的としています。
- （4）また、帝人グループは中期経営計画の重点施策の1つとして、イノベーション創出基盤の強化による継続的かつ的確な事業機会の創出および市場開拓の加速を掲げています。そのため、イノベーション推進体制の強化、グループ内外の協創強化による革新的製品およびサービスの拡充、ダイバーシティ&インクルージョンの推進による組織の活性化やイノベーション創出の加速などに積極的に取り組んでおり、このたびの「ESTIC」設立により、これらをさらに強化していきます。

## 2. 「ESTIC」について

「ESTIC」は、帝人グループが進める「環境価値ソリューション」領域の技術開発におけるハブ機能として、国や事業をまたがるグループ内連携を強化・促進し、さらに外部との協創にも積極的に取り組むことにより、気候変動対策やサーキュラーエコノミーの実現に向けた開発を推進していく拠点です。

### 【「ESTIC」の概要】

名 称	European Sustainable Technology Innovation Center (欧州サステナブル先端技術開発センター)
業務内容	サステナブルな製品や技術の開発に関わる企画、研究、マーケティングの実施
所 在 地	オランダ・アーネム市 (テイジン・アラミドB. V. 敷地内)
開設時期	2021年1月

## 3. 今後の展開

- (1) 「ESTIC」は、「環境価値ソリューション」のハブ機能として、グローバル視点でビジネスをつなぎ、帝人グループが有する主要な素材や部材に関するライフサイクルやグリーンな素材への転換を通じて環境負荷低減に取り組むとともに、CO<sub>2</sub>削減や水素社会の実現などのサーキュラーエコノミーに関する新たな事業分野の創出にも挑戦していきます。
- (2) 「ESTIC」は、「環境価値ソリューション」の提供において非常に重要となる外部との協創を進めるため、グループ外のハブや研究機関などとの協創関係を構築していきます。オランダのリンブルグ州にある国際的なオープンイノベーションコミュニティ「Brightlands Chemelot Campus」にも拠点を設けることにしており、外部とのコミュニケーションを積極的に行っていきます。
- (3) 帝人グループは、「ESTIC」の機能を活用してサステナブルな製品や技術の開発を行い、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」を目指すとともに、SDGsの目標達成に貢献していきます。

以 上

### 【 当件に関するお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055